

バイオテクノロジーセミナー プログラム

BT-1 A アマシャム バイオサイエンス株式会社

12月8日(水) 12:15 ~ 13:45 A会場

題名：『s-Bioscience』 遺伝子から個体まで ~画像解析技術の応用と研究統合へのアプローチ~

司会：小野 聡 (アマシャム バイオサイエンス株式会社 バイオアッセイ部 テクニカルコンサルタント)

12:15 ~ 12:45 siRNA による遺伝子機能解析の最先端およびその応用

William S. Marshall, Ph.D (Dharmacon Research Executive Vice President, Research and Operations)

12:45 ~ 13:15 IN Cell Analyzer 1000 を用いた RNAi による細胞内タンパク質の機能解析

畑中利彦 (アマシャム バイオサイエンス株式会社 バイオアッセイ部 テクニカルコンサルタント)

13:15 ~ 13:45 CodeLink, Ettan DIGE システム, IN Cell Analyzer を用いたシグナル伝達の包括的解析

田中政道 (アマシャム バイオサイエンス株式会社 ゲノミクス部 テクニカルコンサルタント)

BT-1 B ライカマイクロシステムズ株式会社

12月8日(水) 12:15 ~ 13:45 B会場

題名：ミクロ撮影のおもしろさと醍醐味 Part 2

世話人：藤田謙介 (ライカマイクロシステムズ株式会社)

ミクロ撮影のおもしろさと醍醐味 Part 2 ~「時間」を観る技術~

花崎 哲 (桜映画社 ライフサイエンス映像部)

新型倒立顕微鏡 DMI 6000B で変わるこれからの顕微鏡観察

箱崎和令 (ライカマイクロシステムズ株式会社)

BT-1 D ジーンフロンティア株式会社

12月8日(水) 12:15 ~ 13:45 D会場

題名：新規マイクロアレイ活用法：発現解析の先へ

司会：小笠原 信 (ジーンフロンティア株式会社 代表取締役)

12:20 ~ ChIP-chip/クロマチン免疫沈降アレイ ~次世代マイクロアレイによる新規遺伝子探索~

Beyond Gene Expression : ChIP-chip/New Gene Discovery using Chromatin Immuno-precipitation microarrays

Emile F. Nuwaysir, Ph.D. (NimbleGen Systems, Inc.)

13:20 ~ 新規マイクロアレイアプリケーションのご紹介

New Era of Microarray Applications

Yasuyuki Hayashi, Ph.D. (GeneFrontier Corporation)

BT-1E 三井情報開発株式会社

12月8日(水) 12:15 ~ 13:45 E会場

題名: CADLIVE : 生命分子ネットワーク統合的解析システム

世話人: 三井情報開発株式会社バイオサイエンス本部

生命分子ネットワークの合成と解析を行う統合的情報システム

倉田博之(九州工業大学 助教授), 桑原秀也(三井情報開発株式会社)

CADLIVE SYSTEM (Computer-Aided Design of LIVING systEMs)

倉田博之(九州工業大学 助教授)

BT-1F アロカ株式会社

12月8日(水) 12:15 ~ 13:45 F会場

題名: 新たな機能解析へのアプローチ

世話人: アロカ株式会社バイオサイエンス部

12:15 ~ 12:55 **ハイスループットな変異検出法: Tilling & Eco-Tilling ~ 逆遺伝学への提案 ~**
John Imgrund, Ph.D. (LI-COR Biosciences)

12:55 ~ 13:15 **Eco-Tilling 法を用いたイネゲノムの変異解析について**
Sujay Rakshit, Ph.D. (財団法人 岩手生物工学研究センター)

13:15 ~ 13:45 **ホールマウントISH法の新システム ~ InSitu チップの開発 ~**
小笠原道生(千葉大学理学部生物学科)

BT-1G イルミナ株式会社

12月8日(水) 12:15 ~ 13:45 G会場

題名: 次世代トランスクリプトーム解析技術最前線
~高精度 BeadArray テクノロジーによる新たな網羅的研究アプローチ~

世話人: イルミナ株式会社

イルミナ社独自のアッセイ技術 (DASL Assay) の紹介およびアプリケーション紹介 (仮題)

Todd A. Dickinson, Ph.D. (Product Manager, Gene Expression Illumina, Inc.)

疾患関連遺伝子の網羅的研究における新たな SNPs での探索アプローチ (仮題)

Jeff Ohmen Ph.D. (Scientific Sales Manager Illumina Inc.)

BT-1I カール ツァイス株式会社

12月8日(水) 12:15 ~ 13:45 I会場

題名: Innovation from Carl Zeiss – Big jump of Microscopy in living cell study

世話人: 石館文善 (カールツァイス株式会社 マイクロスコププロダクトマネージメントディビジョン ディビジョンマネージャー)
 Carl Zeiss: Fluorescence When was the last time you saw something for the first time?
 Alexander Soell (Head of Product Management, Light Microscopy Division, Carl Zeiss AG)
 Dynamic Imaging of Fluid Forces in the Mouse Embryonic Vasculature
 Mary Dickinson (Biological Imaging Center)
 LSM 5 LIVE - Moving Moments in confocal live cell imaging
 Bernhard Zimmermann (Head of Product Management, Advanced Imaging Microscopy, Carl Zeiss Jena GmbH)

BT-1J 東洋紡績株式会社

12月8日(水) 12:15 ~ 13:45 J会場

題名: 最先端のプロテオミクス技術 – 遺伝子発現解析と蛋白質合成 –

世話人: 東洋紡績株式会社 ライフサイエンス事業部

- 12:15 ~ 12:35 多色発光甲虫ルシフェラーゼを用いたマルチ遺伝子発現検出システム
 近江谷克裕 (独立行政法人産業技術総合研究所・人間系特別研究体細胞機能操作研究グループ グループ長, 科学技術振興事業団「さきがけ研究21・光と制御」研究者, 静岡大学大学院 電子科学研究科生体処理情報講座 助教授)
- 12:35 ~ 12:55 マルチ遺伝子転写活性測定システム “ MultiReporter Assay System -Tripluc- ” のご紹介
 浅井友実 (東洋紡績株式会社 敦賀バイオ研究所)
- 12:55 ~ 13:15 リアルタイムモニタリング装置 “ LineGene ” を用いた核酸定量解析
 東 隆寛 (東洋紡績株式会社 敦賀バイオ研究所)
- 13:15 ~ 13:35 高効率無細胞タンパク質合成技術を切り口としたプロテオミクスの新展開
 川井 淳・黒板敏弘 (東洋紡績株式会社 敦賀バイオ研究所)
- 13:35 ~ 13:45 質疑応答

BT-1K 日本カンタム・デザイン株式会社

12月8日(水) 12:15 ~ 13:45 K会場

題名: 遺伝子変異解析の高速スクリーニング 今後の展望とその可能性

世話人: 日本カンタム・デザイン株式会社

BT-1L ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

12月8日(水) 12:15 ~ 13:45 L会場

題名：FRETプローブを用いた遺伝子多型・変異解析手法

司会進行：田中 勉(ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 AS事業部)

12:15 ~ 12:30 SNPs解析装置LightTyperおよびFRETプローブ(HybProbe™プローブ)の原理

小林五月(ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 AS事業部)

12:30 ~ 13:15 融解曲線分析(Melting Curve Analysis)を用いたSNP解析による疾患関連遺伝子探索および分子ハプロタイピング

村松正明(東京医科歯科大学・難治疾患研究所・分子疫学)

BT-1N プロメガ株式会社

12月8日(水) 12:15 ~ 13:45 N会場

題名：in vivo Imaging への新しいアプローチ

世話人：プロメガ株式会社

R & D Scientist (Promega Corporation)

BT-1O メルク株式会社

12月8日(水) 12:15 ~ 13:45 O会場

題名：タンパク質の発現・精製と、分画抽出のヒント2

世話人：メルク株式会社 試薬・ライフサイエンス事業部

12:15 ~ 13:45 タンパク質の発現・精製と、分画抽出のヒント2

Annette Pownell, Merck Biosciences (Novagen, Calbiochem)

BT-2A インビトロジェン株式会社

12月9日(木) 12:15 ~ 13:45 A会場

題名：インビトロジェンのお役立ちテクノロジー

世話人：今本文男(大阪大学微生物病研究所分子生物学寄付研究部門 教授)

12:15 ~ 12:45 植物分野でのGatewayテクノロジーの新しい活用法(仮題)

中川 強(島根大学総合科学研究支援センター遺伝子機能解析分野 助教授)

12:45 ~ 13:45 Putting All The Technology Components Together: Detection Systems To Accelerate Biomedical Discovery : インビトロジェンとモレキュラープローブスのテクノロジーを組合わせてバイオ研究をスピードアップ!

Joseph M. Beechem, Ph.D. (Chief Scientific Officer & Senior Director of Corporate Research Lab, Invitrogen Corporation)

BT-2B 浜松ホトニクス株式会社

12月9日(木) 12:15 ~ 13:45 B会場

題名：～細胞機能の最先端研究から創薬スクリーニングまで～
最新の光技術で切り拓く、バイオ研究の新しい扉

世話人：浜松ホトニクス株式会社

- 12:15 ~ 12:50 FRET 技術を駆使した最先端のシグナル伝達研究
～セカンドメッセンジャー IP3 の分子センサー “ LIBRA ” の開発～
谷村明彦 (北海道医療大・歯・歯科薬理)
- 12:50 ~ 13:25 GPCR 研究の最前線 ～ポストゲノム時代における Reverse Pharmacology の役割～
桜井 武 (筑波大学基礎医学系)
- 13:25 ~ 13:45 創薬スクリーニングシステム FDSS/IMACS ～シグナル伝達から蛋白質解析まで 単一細胞レベルでの自動解析
片岡卓治 (浜松ホトニクス株式会社・第4設計部)

BT-2D 日本チャールス・リバー株式会社

12月9日(木) 12:15 ~ 13:45 D会場

題名：Understanding the Nomenclature of Laboratory Mice

世話人：日本チャールス・リバー株式会社

- 12:15 ~ 13:30 Basic Mouse Genetics and Nomenclature of Genetically Standardized Mice
Barbara Witham, BS (International Operations Manager, JAX Research Systems, The Jackson Laboratory)

BT-2E 三菱レイヨン株式会社

12月9日(木) 12:15 ~ 13:45 E会場

題名：RNA 診断の新潮流 ～Focused Array を用いた血液 RNA 診断法の構築～

世話人：三菱レイヨン株式会社

司会：永田 祐一郎 (三菱レイヨン株式会社)

- 12:15 ~ 12:20 ご挨拶
秋田 隆 (三菱レイヨン株式会社)
- 12:20 ~ 13:20 段階的サブトラクション法による発現特化型 cDNA 群の包括的単離と機能解析
野島 博 (大阪大学微生物病研究所 教授)
- 13:20 ~ 13:45 自己免疫疾患の血液 RNA 診断
恩田弘明 (科学技術振興機構 研究成果活用プラザ大阪 研究員)

BT-2F タカラバイオ株式会社

12月9日(木) 12:15 ~ 13:45 F会場

題名：BioView47号運動企画：タンパク質発現受託のトータルサービス -人工合成遺伝子から抗体作製まで-

世話人：タカラバイオ株式会社

12:15 ~ 13:00 効率的なタンパク質発現を可能にする遺伝子配列設計アルゴリズム

- 様々な発現系に合わせて最適な配列を設計・合成 -

Marcus Graf (Geneart 社)

13:00 ~ 13:45 大腸菌コールドショック発現系をはじめとするタンパク質発現受託のトータルサービス

高蔵 晃 (タカラバイオ株式会社 製品開発センター)

BT-2G 富士写真フイルム株式会社

12月9日(木) 12:15 ~ 13:45 G会場

題名：哺乳類のエピジェネティクス -体細胞クローン動物とゲノムインプリンティング-

世話人：富士写真フイルム株式会社イメージング&インフォメーション事業本部ライフサイエンス

12:15 ~ 12:20 座長ご挨拶

石野史敏 (東京医科歯科大学難治疾患研究所エピジェネティクス分野 教授)

12:20 ~ 12:35 新しい自動核酸抽出システム QuickGene-800 の性能

牧野快彦 (富士写真フイルム株式会社 ライフサイエンス研究所)

12:35 ~ 13:10 クローン動物の問題点と再生医療への応用

若山照彦 (理化学研究所 神戸研究所 発生・再生科学総合研究センター ゲノム・リプログラミング研究チーム チームリーダー)

13:10 ~ 13:45 哺乳類の単為発生胚は生まれるか?

石野史敏 (東京医科歯科大学難治疾患研究所エピジェネティクス分野 教授)

BT-2I ネッパジーン株式会社

12月9日(木) 12:15 ~ 13:45 I会場

題名：第7回 In Vivo・In Vitro Electroporation：非ウィルス性遺伝子導入・薬物送達のニューテクノロジー

座長：植田弘師 (長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 分子薬理学分野)

12:15 ~ 12:16 ご挨拶

12:16 ~ 12:45 中枢性尿崩症の遺伝子治療

吉田昌則 (名古屋大学大学院医学系研究科代謝病態内科学, トヨタ記念病院内分泌科)

12:45 ~ 13:14 エレクトロポレーション法を用いた遺伝子レスキューによる薬物依存の責任脳領域の同定

植田弘師 (長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 分子薬理学分野)

13:14 ~ 13:43 エレクトロポレーションによる植物種子への遺伝子直接導入

萩尾高志 (独立行政法人 農業生物資源研究所 植物細胞工学研究チーム)

13:43 ~ 13:45 終わりの挨拶

BT-2J 第一化学薬品株式会社

12月9日(木) 12:15 ~ 13:45 J会場

題名: DNA 解析とタンパク質解析の実践的技術

—ヌクレアーゼの基礎と応用/プロテインライゲーションを利用した新しいペプチドアレイシステム—

世話人: 第一化学薬品株式会社・試薬統括部

12:15 ~ 12:20 ご挨拶

12:20 ~ 13:05 ヌクレアーゼ その基礎と応用

石野良純(九州大学大学院農学研究院 遺伝子資源工学部門 教授)

13:05 ~ 13:45 A Novel Peptide Array System For Epitope Mapping and Phosphatase/Kinase Assays

Ming-Qun Xu, Ph.D. (New England Biolabs, Inc.)

BT-2K アマシャム バイオサイエンス株式会社

12月9日(木) 12:15 ~ 13:45 K会場

題名: *in vivo* モレキュラーイメージング最前線 ~ポスト・システムバイオロジーの基盤技術~

司会: 宮田 満(日経BP社 先端技術情報センター長)

12:15 ~ 12:20 ご挨拶

宮田 満(日経BP社 先端技術情報センター長)

12:20 ~ 12:45 モレキュラーイメージングの最前線

永澤 清(GE 横河メディカルシステム株式会社 画像応用技術センター センター長)

12:45 ~ 13:10 実験用小動物へのPET-CT, SPECT-CT 適用の実際と応用

巽 光朗(康生会 武田病院画像診断センター 副センター長)

13:10 ~ 13:35 *in vivo* モレキュラーイメージング技術を活用したアニマルイメージングシステムのご紹介

小野 聡(アマシャム バイオサイエンス株式会社 バイオアッセイ部 テクニカルコンサルタント)

13:35 ~ 13:45 総括

宮田 満(日経BP社 先端技術情報センター長)

BT-2L 株式会社バイオマトリックス研究所

12月9日(木) 12:15 ~ 13:45 L会場

題名: トランスクリプトーム解析の現在とその先にあるもの

世話人: 株式会社バイオマトリックス研究所

12:15 ~ 13:00 微量サンプルによる高感度トランスクリプトーム解析がもたらすもの

村上康文(東京理科大学 基礎工学部 生物工学科 ゲノム生物学研究室 教授)

13:00 ~ 13:30 データマイニングによるトランスクリプトーム解析の変革

目黒俊幸(株式会社バイオマトリックス研究所 バイオインフォマティクス事業部)

13:30 ~ 13:45 研究者による研究者の為のDNA マイクロアレイ受託解析の紹介

磯奈緒美(株式会社バイオマトリックス研究所 営業部)

BT-2N サイファージェン・バイオシステムズ株式会社

12月9日(木) 12:15 ~ 13:45 N会場

題名：ProteinChip Systemによるプロテオミクスおよびペプチドミクス
疾患バイオマーカーおよび生理活性ペプチドの探索

座長：南野直人(国立循環器病センター研究所 薬理部 部長)

質量分析法を用いるペプチド性疾患マーカー, 生理活性ペプチドの探索

佐々木一樹(国立循環器病センター研究所 薬理部)

バイオマーカー探索におけるディファレンシャルプロテオーム解析

内田和彦(筑波大学大学院 人間総合科学研究科 助教授)

BT-2O オリンパス株式会社

12月9日(木) 12:15 ~ 13:45 O会場

題名：分子イメージングが拓く新しい世界：細胞から in vivo まで

司会：小島清嗣(オリンパス株式会社 バイオ事業推進部)

分子イメージングの現状

藤林康久(福井医科大学高エネルギー医学研究センター 教授)

光技術を用いた in vivo イメージング

河野芳弘(オリンパス株式会社 バイオ事業推進部)

分光イメージングによる細胞内機能分子の観察と応用

幸村心元(オリンパス株式会社 バイオサイエンス国内営業部)

BT-3A アプライドバイオシステムズジャパン株式会社

12月10日(金) 12:15 ~ 13:45 A会場

題名：リアルタイムPCR法を用いた発現解析とアプライドバイオシステムズの遺伝子解析システムの新展開

司会：細野直哉(アプライドバイオシステムズジャパン株式会社)

アプライドバイオシステムズの遺伝子解析システムの新展開

浅田真二(アプライドバイオシステムズジャパン株式会社)

遺伝子重複の結果生じた極めて相同性の高い2つのカルボキシルエステラーゼ(CES)遺伝子の発現

様式の差異：リアルタイムPCR法を用いた発現解析

細川正清(千葉大学大学院薬学研究院遺伝子薬物学講座薬物学研究室)

BT-3B B-Bridge International, Inc.

12月10日(金) 12:15 ~ 13:45 B会場

題名：RNAi 実験のトータルソリューション ～合成実験 siRNA, ベクターの多面的応用～

世話人：B-Bridge International, Inc.

座長：恵口 豊（大阪大学大学院 医学系研究科 細胞死制御分野 助教授）

12:15 ~ 12:20 ご挨拶

榎本博之（B-Bridge International, Inc. CEO）

12:20 ~ 13:00 ベクターシステムを使用したゲノムライブラリーとRNAiによるOff-Target Effectの回避

水谷隆之（B-Bridge International, Inc. Business Development Manager）

13:00 ~ 13:35 siRNAを用いたガン治療の開発と応用

黒田雅彦（東京医科大学病理学講座，慶應義塾大学医学部リサーチパーク黒田プロジェクト）

13:35 ~ 13:45 質疑応答

BT-3D インフォコム株式会社

12月10日(金) 12:15 ~ 13:45 D会場

題名：遺伝子発現データ解析技術のご紹介 ～ネットワーク推定からデータマイニングまで～

世話人：インフォコム株式会社

12:15 ~ 12:20 ご挨拶

12:20 ~ 12:35 Automatic System for Inferring A Network from GeneExpression Profiles

堀本勝久（東京大学医科学研究所）

12:35 ~ 12:50 遺伝子ネットワーク推定ソフト ASIANのご紹介

森下正次郎（インフォコム株式会社）

12:50 ~ 13:15 パスウェイ解析/テキストマイニングツール PathwayAssistのご紹介

森下正次郎（インフォコム株式会社）

13:15 ~ 13:50 パスウェイ解析/総合データマイニングツール OmniVizPathwayEnterprise/OmniVizのご紹介

Dr. Jeff Saffer（OmniViz社CEO）

BT-3E エッペンドルフ株式会社

12月10日(金) 12:15 ~ 13:45 E会場

題名：遺伝子解析の効率化への提案

世話人：エッペンドルフ株式会社

FastPlasmid™：新技術によるプラスミド精製操作

井上由香（エッペンドルフ株式会社）

Perfectprep System & epMotion Workstation: Automated High Throughput Purification Systems for obtaining high quality DNA

Barbro Patterson（Eppendorf AG）

BT-3F 株式会社セルフリーサイエンス/ゾイジーン株式会社
12月10日(金) 12:15 ~ 13:45 F会場

題名：オリジナル コムギ胚芽無細胞タンパク質合成系の実力

世話人：株式会社セルフリーサイエンス

- 12:15 ~ 12:25 コムギ胚芽無細胞タンパク質合成法
遠藤彌重太(愛媛大学 無細胞生命科学工学センター 教授)
- 12:25 ~ 13:05 コムギ胚芽無細胞タンパク質合成系を用いたタンパク質の構造解析
河野俊之(三菱化学生命科学研究所 蛋白質立体構造研究グループ グループリーダー)
- 13:05 ~ 13:45 コムギ胚芽無細胞タンパク質合成系を基盤としたタンパク質の機能解析法
澤崎達也(愛媛大学 無細胞生命科学工学研究センター 助教授)
-

BT-3G 日本バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社
12月10日(金) 12:15 ~ 13:45 G会場

題名：分子生物学的手法による微生物群集解析

司会：露崎龍也(日本バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社)

- メコン河底泥中の微生物生態 - DGGE による種多様性と薬剤耐性遺伝子多様性の解析 -
鈴木 聡, 小林 剛(愛媛大学沿岸環境科学研究センター)
- DCode を用いた PCR-DGGE 法による口腔内バイオフィーム細菌叢の解析
荅口 進, 前田博史(岡山大学大学院医歯学総合研究科)
-

BT-3I 日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社
12月10日(金) 12:15 ~ 13:45 I会場

題名：日立ソフト先端技術セミナー

世話人：日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社

- 12:15 ~ 12:45 テーラーメイド型医療における Luminex システムの応用可能性について
~ 抗ペプチド抗体測定の見点から ~
小松誠和, 伊東恭悟(独立行政法人科学技術振興機構 プレベンチャー事業・久留米大学医学部免疫学講座)
- 12:45 ~ 13:15 DNA マイクロアレイの現状と実際
田代康介(九州大学大学院農学研究院遺伝子資源工学部門 遺伝子制御学講座)
- 13:15 ~ 13:45 機能ゲノミクス研究に必須なデータマイニング手法
笠井康弘(日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社 ライフサイエンス本部 第1製品開発部第2グループ)
-

BT-3 J 株式会社ニコン / 横河電機株式会社

12月10日(金) 12:15 ~ 13:45 J会場

題名：蛍光イメージングへの挑戦

世話人：株式会社ニコン / 横河電機株式会社 (共同開催)

- 12:15 ~ 12:35 新技術の紹介：FA system
佐瀬一郎 (株式会社ニコン)
- 12:35 ~ 12:55 シナプスの刺激依存的な再編成：グルタミン酸受容体の動態観察による研究
中田千枝子 (名古屋大学・院・理・生命 / 名大高等研究院 / SORST-JST)
- 12:55 ~ 13:15 新製品の紹介：C1 si
奥川 久 (株式会社ニコン)
- 13:15 ~ 13:25 新技術の紹介：超高速共焦点によるリアルタイム3Dシステム
景 虹之 (横河電機株式会社)
- 13:25 ~ 13:45 新しい共焦点顕微鏡
寺川 進 (浜松医科大学・光量子医学研究センター)

BT-3 K ニッポンテクノクラスタ株式会社

12月10日(金) 12:15 ~ 13:45 K会場

題名：分子生物学領域における次世代最新技術の提案
ーバイオチップアレイ技術からラボオートメーションシステムまでー

司会：渡会 晃 (ニッポンテクノクラスタ株式会社)

- 12:15 ~ 12:45 バイオチップアレイシステム evidence investigator による全く新しいイムノアクセスシステムの紹介
Richard Craythorne Bsc (RANDOX Laboratories Ltd. Business Manager)
- 12:45 ~ 13:15 ラボオートメーションシステム THEONYX を用いた T7 transcription の完全自動化の提案
Thomas Stelzer (MWG Biotech AG, Export Support Manager)
- 13:15 ~ 13:45 MWG 社 Human/Mouse 40K Array の紹介
講演者調整中 (MWG Biotech AG)

BT-3 L 横河アナリティカルシステムズ株式会社

12月10日(金) 12:15 ~ 13:45 L会場

題名：プロテオーム研究を一新するアジレントのプロテオミックスソリューション
～世界初 HPLC-Chip とは～

世話人：近藤直人 (横河アナリティカルシステムズ株式会社)

- 12:15 ~ 12:55 プロテオーム研究を一新するアジレントのプロテオミックスソリューション
李 紹良 (横河アナリティカルシステムズ株式会社)
- 12:55 ~ 13:45 プロテオミクスによる細胞内腫瘍関連シグナルの解析
荒木令江 (熊本大学大学院 医学薬学研究部 先端生命医療科学科 成育再建・移植医学講座 腫瘍医学分野)

BT-3N 株式会社日立ハイテック
12月10日(金) 12:15 ~ 13:45 N会場

題名：タンパク質解析への新しいアプローチ

世話人：株式会社日立ハイテック

12:15 ~ 12:35 超低流量 (50nL/min ~) LC/MS によるタンパク質同定の応用
甲田公良 (株式会社日立サイエンスシステムズ)

12:40 ~ 13:00 タンパク質の同定を容易にする新しい測定手法のご紹介
平林 集 (株式会社日立製作所・中央研究所)

13:05 ~ 13:45 ユビキチン化タンパク質のプロテオーム解析に向けて
田村具博 (独立行政法人産業技術総合研究所・ゲノムファクトリー研究部門・遺伝子発現工学研究グループグループ長)

BT-3O 株式会社島津製作所
12月10日(金) 12:15 ~ 13:45 O会場

題名：プロテオミクスソリューションセミナー IV

世話人：株式会社島津製作所

Structural determination of N-linked carbohydrates with the Shimadzu-Kratos AXIMA QIT mass spectrometer.

David J. Harvey (Reader in Glycobiology, Glycobiology Institute, Department of Biochemistry, University of Oxford)

in vitro タンパク質発現系を用いたタンパク質翻訳後修飾の解析

内海俊彦 (山口大学農学部生物機能科学科生物機能化学講座 教授)